

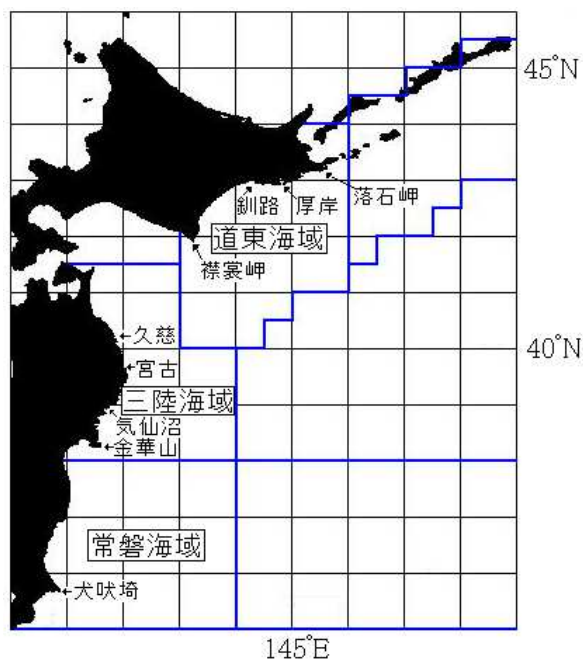
平成29年度 第6回サンマ中短期漁況予報

－ 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 －

今後の見通し(2017年11月上旬～12月中旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域は、終漁となる。
- ・三陸海域では、11月上旬は低位水準で減少する。
- ・常磐海域では、11月上旬は低位水準であるが増加する。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 漁海況部
担当：渡邊、松尾
電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881
当資料のホームページ掲載先URL
<http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/>

平成29年度 第6回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2017年11月上旬から12月中旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

来遊量は少なく、終漁。魚群の多くは道東海域より南側を通る。

(2) 漁場

漁場は形成されない。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

三陸海域よりも東側を南下する魚群が多く、11月上旬～下旬は低位水準で減少する。12月上旬は、断続的な来遊となる。12月中旬は、来遊量が少なく終漁となる。

(2) 漁場

11月上旬～12月上旬は三陸南部が漁場となる。12月中旬は終漁となる。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

11月上旬は低位水準であるが増加する。11月中旬から減少し、12月中旬は断続的な来遊となる。

(2) 漁場

11月上旬は常磐北部が漁場となる。11月中旬～下旬は常磐北部～南部が、12月上旬は常磐南部が漁場となる。12月中旬は、常磐南部が漁場となるが、終漁となる。

2. 予測の概要

海 域		11月上旬	11月中旬	11月下旬	12月上旬	12月中旬
道東海域	来遊量					
	動向					
	漁 場					
三陸海域	来遊量					
	動向	低位減少	低位減少	低位減少	断続的	
	漁 場	南部	南部	南部	南部	
常磐海域	来遊量					
	動向	低位増加	低位減少	低位減少	低位減少	断続的
	漁 場	北部	北部～南部	北部～南部	南部	南部

3. 漁況の経過概要（10月中旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前旬および前年を下回る低位水準であった。魚群の多くが、道東海域よりも南側を通った。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、道東海域よりも南側における来遊量は、10月中旬の後半に増加した。

(2) 漁場

道東海域には漁場は形成されず、道東海域よりも南側の落石南南東沖と襟裳岬南東沖に漁場が形成された。

落石南南東沖の150～220海里付近（14～17℃）では、大型船数隻～40隻程度と小型船が操業し、大型船で数トン～50トン程度漁獲した。

襟裳岬南東～南沖の140～180海里付近（15～16℃）では、19日夜に大型船が25隻程度と小型船が操業し、大型船で数トン～14トン程度漁獲した。

(3) 魚体

道東海域よりも南側の海域では、体長29～30cmモードと25～27cmモードであった。体長28cm以下は2～5割程度であった。体長29cm以上の魚の体重は110～120g台が主体。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した三陸海域における来遊量の水準は、前旬を下回り、前年並の低位水準であった。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、三陸海域における来遊量は、徐々に減少した。

(2) 漁場

三陸海域では、宮古東～金華山東沖に漁場が形成された。

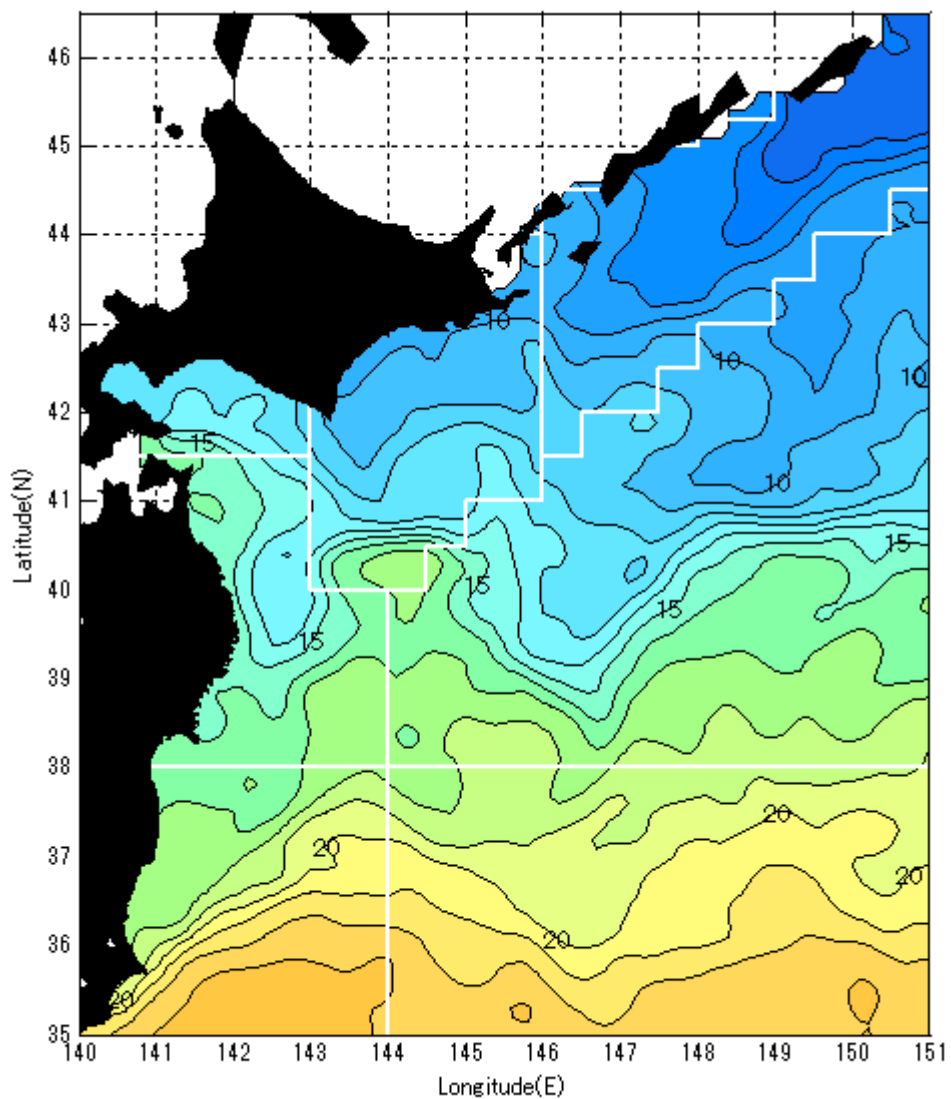
宮古東～金華山東沖の30～50海里付近（16～18℃）では、大型船数隻～20隻程度と小型船が操業し、大型船で数トン～35トン程度漁獲した。

(3) 魚体

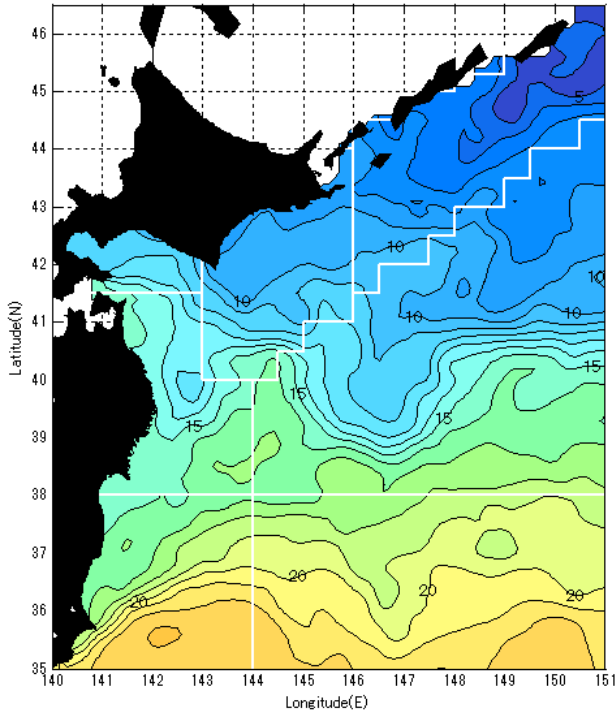
三陸海域では、体長29～30cmモードと25～27cmモードであった。体長28cm以下は3～4割程度であった。体長29cm以上の魚の体重は100～120g台が主体。

4. 予測水温分布図

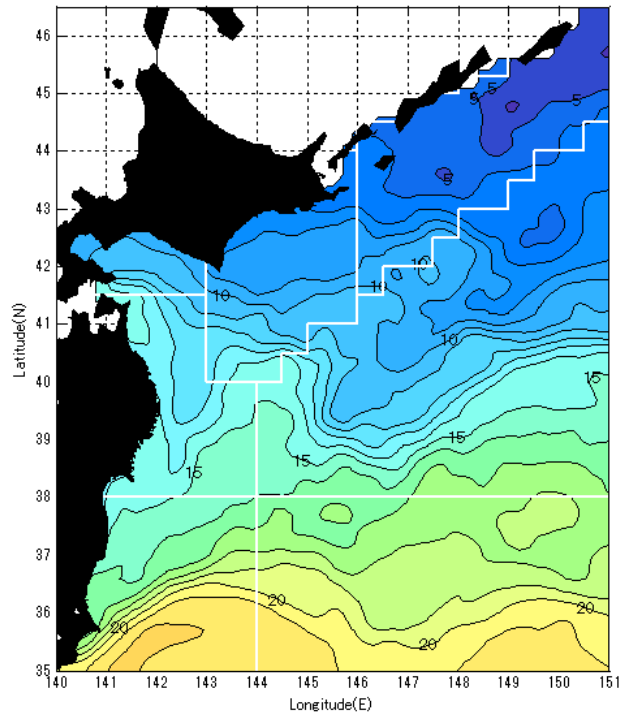
11月上旬予測表面水温分布図



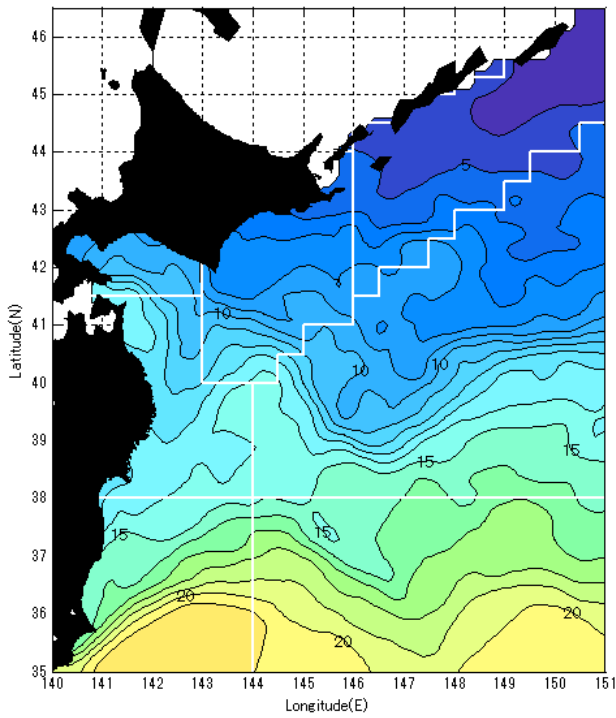
11月中旬予測表面水温分布図



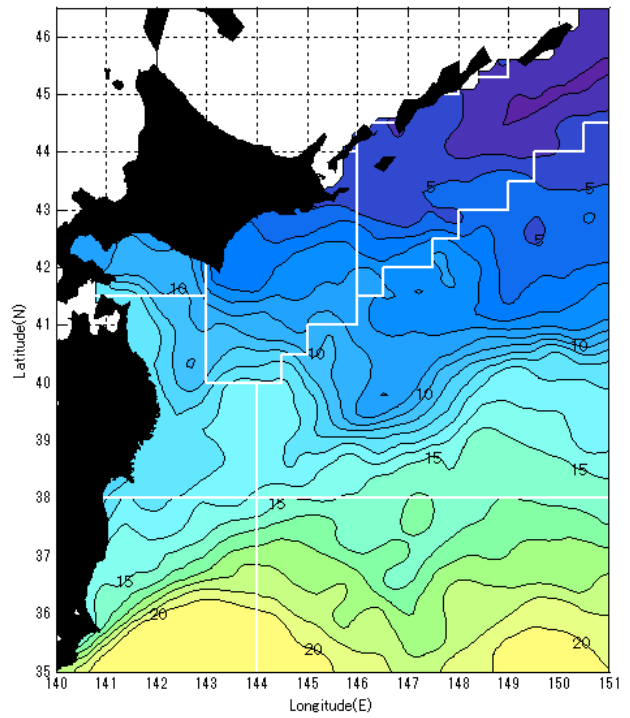
11月下旬予測表面水温分布図



12月上旬予測表面水温分布図



12月中旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産試験場</p>	<p>茨城県水産試験場</p> <p>千葉県水産総合研究センター</p> <p>国立研究開発法人 水産研究・教育機構 東北区水産研究所</p> <p>(取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター</p>
---	--